

和のまち

議会図書室にて

ともに、歩む。

住民と共創する議会へ

- 02 太子町議会、この1年
- 05 12月定例会
- 08 一般質問
- 15 議員報酬・議員定数

令和7年の
議会の主な活動

1月 1月臨時会 (1月16日)
議会だより No.213 1月27日発行

3月 3月定例会 (2月20日～3月24日)
● 予算委員会 (3月11日～13日)
3月9日
カフェトーク

4月 4月3日
和のまちをつくる太子町
議会基本条例施行

5月 5月臨時会
役職改選 (5月2日)
議会だより No.214 4月25日発行

6月 6月定例会 (6月2日～20日)

8月 8月臨時会 (8月5日)
議会だより No.215 7月25日発行

9月 9月定例会 (8月27日～9月24日)
● 決算委員会 (9月8日～10日)
9月13日
カフェトーク

太子町議会、この1年 (令和7年1月1日～12月31日)

令和7年は、定例会や臨時会、予算・決算審議など通常の議会運営に加え、各委員会での活動が充実した一年となりました。議会基本条例の制定に始まり、住民との意見交換会(カフェトーク)、議会だよりの刷新、報酬・定数の適正化に向けた検討、行政視察、議案等のペーパーレス化やタブレット端末の本格導入など、様々な取り組みが実を結びつつあります。
昨年1年間を振り返り、定例会や委員会等への議員の出欠状況をお知らせします。

議会運営委員会って？

円滑で効率的な議会運営のため、議会運営全般にわたる項目についての審議を行っています。会議規則・委員会条例に関わる事項に関する調査、議案や請願等の審査、議長から諮問された課題への調査・答申などが主な内容です。
毎月の定例開催に加え、臨時の開催もあります。任期は2年で、5月に改選がありました。

議会運営委員会 (～R7.5.2) (定数6人)

開催数	5回	出原	森田	清原	首藤	中数	玉田(晶)	松浦(議長)
出席		5	5	5	5	5	5	5

議会運営委員会 (R7.5.2～) (定数6人)

開催数	10回	清原	桑名	堀島	中島	玉田(晶)	山本	首藤(議長)
出席		10	10	10	10	10	10	10

令和7年度一般会計予算委員会 (定数7人)

開催数	3回	中数	山本	首藤	堀島	桑名	玉田(晶)	吉田	松浦(議長)
出席		3	3	3	3	3	3	3	3

令和6年度一般会計決算委員会 (定数6人)

開催数	3回	堀島	山本	出原	桑名	玉田(晶)	吉田	首藤(議長)
出席		3	3	3	3	3	3	3

予算委員会では令和7年度当初予算(一般会計)を、決算委員会では令和6年度決算(一般会計)を審議しました。

広報広聴委員会 (～R7.5.2) (定数6人)

開催数	5回	吉田	出原	堀島	中数	玉田(晶)	山本	松浦(議長)
出席		5	5	5	5	5	5	3(2)

広報広聴委員会 (R7.5.2～) (定数6人)

開催数	9回	吉田	出原	堀島	松浦	玉田(晶)	山本	首藤(議長)
出席		9	9	8	7(1)	9	9	6
欠席				1				1
遅刻・早退					1			2



7月25日発行の議会だよりから、紙面の大幅なりニューアルを行いました。10月に訪れた福岡県の町議会が取り組む先進的な事例も参考に、分かりやすく、手に取ってもらえる広報紙を目指して研究を続けています。

定例会・臨時会

開催数(計20回)	吉田	山本	玉田	桑名	松浦	出原	森田	玉田	中数	堀島	藤澤	首藤	清原	北川	中島
定例会 17回	智子	順久	晶久	幸夫	崇志	賢治	哲夫	正典	清志	卓史	元之介	佳隆	良典	嘉明	貞次
臨時会 3回															
出席	20	20	20	18	20	20	20	18	20	20	20	18	16	6	20
欠席				2				2				2	4	1	

全員協議会

開催数	20回	吉田	山本	玉田(晶)	桑名	松浦	出原	森田	玉田(正)	中数	堀島	藤澤	首藤	清原	北川	中島
出席		19	20	20	19	20	20	20	19	20	20	20	20	17	5	19
欠席		1			1				1					3	3	1

議会ICT化特別委員会 (定数14人) …議長を除く全議員

開催数	12回	吉田	山本	玉田(晶)	桑名	松浦	出原	森田	玉田(正)	中数	堀島	藤澤	首藤	清原	北川	中島
出席		10	12	12	11	12	12	12	10	12	12	12	12	10	3	11
欠席		2			1				2					2	1	1

議会改革特別委員会 (定数14人) …議長を除く全議員

開催数	22回	吉田	山本	玉田(晶)	桑名	松浦	出原	森田	玉田(正)	中数	堀島	藤澤	首藤	清原	北川	中島
出席		20	22	22	21	22	22	22	20	22	21	22	20	13	5	20
欠席		2			1				2		1		1	7	1	1
遅刻・早退													1	2		1

全員協議会は、議案審査や議会運営に関して協議・調整を行う場です。毎月の定例開催に加え、臨時の開催もあります。議会 ICT 化特別委員会と議会改革特別委員会は、令和6年にそれぞれ設置され、昨年も全員参加の下での活動を継続して行いました。議長は委員ではありませんがオブザーバーとして会議に参加します。

令和7年12月 定例会議決結果

全員賛成で可決した議案等

議案名		
令和7年度補正予算	令和7年度一般会計補正予算（第5号）	
	令和7年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	
	令和7年度介護保険特別会計補正予算（第2号）	
	令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	
	令和7年度墓園事業会計補正予算（第1号）	
	令和7年度水道事業会計補正予算（第3号）	
	令和7年度下水道事業会計補正予算（第2号）	
	令和7年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	
	令和7年度介護保険特別会計補正予算（第3号）	
	令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	
	令和7年度水道事業会計補正予算（第4号）	
令和7年度下水道事業会計補正予算（第3号）		
契約	工事請負変更契約の締結について（太子町総合公園陸上競技場4種公認更新工事(その1)）	
条例	児童福祉法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	福祉
	一般職の職員の給与に関する条例等（一部改正）	総務

賛否の分かれた議案等

議案賛成者は「○」、反対者は「×」とします。退席者は「退」、欠席者は「欠」とします。議長は「-」、議長に表決権はありません。

議案名	賛成	反対	結果	議員別賛否一覧														
				吉田智子	山本順久	玉田晶久	桑名幸夫	松浦崇志	出原賢治	森田哲夫	玉田正典	中敷清志	藤澤元之介	清原良典	中島貞次	堀卓史	首藤佳隆	
令和7年度補正予算	12	1	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
条例	12	1	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	総務

総務…総務経済建設常任委員会に付託された案件
福祉…福祉文教常任委員会に付託された案件

●議案第81号 令和7年度一般会計補正予算（第5号）

住民の安全と安心を守る

全員賛成により可決

歳入歳出予算の総額にそれぞれ 8,771 万 9 千円を追加し、総額を 167 億 741 万 7 千円とする補正予算です。

防災安全の強化

防災行政無線の更新

令和元年度に整備した基幹機器の保守期間終了に伴い、機器を更新します。新たにLINE連携機能を追加し、利便性の向上と情報伝達体制を強化します。

補正額：6,060万4千円 追加

消防車両の導入

（公財）日本消防協会から軽バン車の寄贈を受け、老朽化した工作車と入れ替えます。登録費用やドライブレコーダー、無線機などは町が負担します。

補正額：65万2千円 追加

急傾斜地崩壊対策

兵庫県が実施する丹生山での工事において、工法変更や家屋調査の追加（22件分）により事業負担金が増額されました。

補正額：230万円 追加

教育・子育て支援

給食用精米費の追加

全国的な米価高騰を受けた学校給食用の精米購入費の増加に対応するための補正です。

補正額：192万2千円 追加

フィルタリングサービスの更新

小中学校の児童生徒に貸与されている学習用端末を有害情報から守るフィルタリングサービスの更新をするものです。今後も継続して必要な経費となります。

補正額：219万8千円 追加



●議案第96号 太子町特別職の職員の給与に関する条例（一部改正）

●議案第97号 一般職の職員の給与に関する条例等（一部改正）

給与、民間との格差を是正

人事院勧告に基づき、町職員の給与の改定が行われました。

これを受けた特別職の期末手当の引き上げについては、議論が交わされました。

全員賛成または賛成多数により可決

●改定の内容

一般職：初任給の引き上げや若年層に重点を置いた給料表の改定、期末・勤勉手当を年間4.6月から4.65月へ。

特別職：一般職に準じ、期末手当を年間4.5月から4.55月へ引き上げる。

ザ・討論

議案第96号
太子町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

反対 玉田晶久議員

人事院勧告はあくまでも「町職員などの給与・手当の引き上げ」であり、特別職の手当引き上げの根拠とはならない。まして諸物価高騰の中、水道料金的大幅上げなど町民に負担を強いる中で引き上げは自粛すべき。

定例会最終日（討論含む）

厳重注意

10月12日の議長公務を首藤佳隆議長が私用により欠席した。議長公務を優先すべきであるとして、議会運営委員会委員長より口頭にて注意が行われた。

11月25日の議会改革特別委員会を清原良典議員が委員長の許可なく私用により早退した。これを受け議長より口頭にて注意が行われた。

12月22日の広報広聴委員会において堀卓史議員が同僚議員に対し高圧的な発言をした。議会の品位を損なうとして議長より口頭注意が行われた。



一般質問専用



18歳以下の医療費 完全無償化を

たまだ あきひさ
玉田 晶久 議員



問 同じ高校に通う生徒で、太子町以外の生徒の通院費が無償になっており、住所の違いで差が生じている。町長の任期が残り1年を切った中で、公約に記されていた通院費の無償化にどう取り組むのか、見通しと決意を問う。

答 高校生の医療費無償化については、所得制限の有無は別にして、県下31市町で実施されていると承知している。令和8年度も厳しい財政状況だが予算編成の中で総合的に取捨選択し、優先順位を決めて検討していきたい。

問 太子町の高校通学は第4学区（姫路市、神崎郡と西播磨の4市3町）だが、通院費が無償になっていない自治体はどこか。

答 調査した統計では太子町と上郡町の2町である。

問 県下41自治体の7割を超える31市町で無償化されており、高校生の保護者にとっては非常に強い要望である。課題は山積していると思うが、一歩踏み込んだ決意を。

答 実現のために最大限努力するというのが公約である。予算編成の中での取捨選択にはなるが、全力で前向きに取り組んでいく。

ぼうじい解説

医療費には入院費と通院費があります。太子町の高校生も、入院費は令和6年から無償となりましたが、通院費を含めた完全無償には至っていません。



病気になっても安心して
通院できるように!!



障害者の生涯学習を 推進せよ!

やまもと よりひさ
山本 順久 議員



問 障害者にとって学校卒業後の学びの場やプログラムが不十分であり、生涯学習の機会が身近にあると感じている当事者は少ないという課題がある。本町の障害者に対する生涯学習の提供状況は。

答 障害者の生涯教育を支援するための取り組みは重要と考えており、公民館等の講座においては障害者団体との協働による主催事業を開催するなど、それぞれの分野において生涯学習が進展するように取り組んでいる。

問 公民館、図書館、学習施設等のバリアフリー化の進捗状況は。

答 入口のスロープ設置やトイレの洋式化等の対策は講じているが、完全なバリアフリー化ができていない施設もある。サポートが必要な場合は職員が対応することとしている。

問 ニュースポーツの講座を開講してはどうか。

答 障害の有無にかかわらず誰もが気軽に楽しめるように工夫されたスポーツとして本町も推進している。新たな競技種目や人気のあるニュースポーツを研究するなどし、より多くの方楽しめる機会を提供していきたい。



モルック
フィンランドで開発されたニュースポーツ



犯罪抑止力にもなる 防犯カメラの設置を

なかやま きよし
中教 清志 議員



問 神戸市では犯人逮捕に防犯カメラが重要な役割を果たしたため、市が防犯カメラ100台を増設する補正予算を組んだ。安心して暮らせる生活基盤の強化として、町が主体的に設置箇所を増やしては。

答 設置には、場所の選定や維持管理、プライバシーへの配慮など課題も多く、町が一律に設置を進めるには慎重な検討が必要であるため、引き続き自治会への設置支援を行う。



各自治会が
設置している
防犯カメラ

残り一年の町長任期、住民への思いは

問 今回行った7項目全ての質問は、駅立ちなどで実際に聞いた住民の方からの声を取り上げた。このため町民の強い思いがあると理解し、真摯に受け止め検討・対応を望む。

答 議会、町民など多くの方と話し合いながら、「和をもって貴しとなす」の理念を基盤として行政運営をすることが私のスタンスだ。これを継続しつつ着実に進めたい。そのときの物差しの中心は町民であり、教育では子どもであることだけは、ぶれないようにしたいと思っている。



上下水道事業の 民間活用を

ふじさわ もとのすけ
藤澤 元之介 議員



問 民間活用をどのような業務で取り込んでいくか。官民連携手法「ウォーターPPP*」の導入は、原則10年以上の長期契約で施設の維持管理や修繕を効率的・戦略的に事業運営するものであるが、上下水道事業において将来的に導入する考えはあるのか。

答 限られた職員体制の中で効率的な事業運営を図るため、民間活用を積極的に検討していく。今後、将来の更新事業に、管路の更新に向け近隣市町のウォーターPPPの導入状況を注視するとともに、官民連携の拡大に向けた基盤を整備し、持続可能な上下水道事業の構築を図っていきたい。



*ウォーターPPP（パブリック・プライベート・パートナーシップ）とは、行政と民間企業が協力して公共サービスを提供する「官民連携」の方式です。

太子町水道ビジョン

学校プールの民間施設活用や外部委託は

問 学校プールについては修繕等による現状維持が望ましいものの、民設民営方式で屋内温水プールを整備・運営できないか。

答 そういう施設があれば、小・中学校の子どもたちが1年を通じて泳げるのでありがたい。プール以外のところでも老朽化が進んでおり、町全体の中で考えていく必要がある。これからの研究課題としたい。

ようこそ、太子町議会へ

～議会を視察に来られました～



10/16 愛知県豊田市議会 (会派 新しい風とよた)

10/23 静岡県函南町議会 (会派 清風会)

豊田市議会議員の皆さんを迎えて

トヨタ自動車の本社がある愛知県豊田市は人口40万人を超える中核市。昨年夏に私たちが東京で開催したセミナーに参加された会派長が、当町議会を視察先選ばれました。一昨年に議員発議で制定した「和のまち太子の手話言語条例」も話題に上りました。

当町議会が全国の先駆けとなれるよう、心を新たに頑張ります。

函南町議会議員の皆さんと

伊豆半島の付け根、「箱根の南」を意味する静岡県函南町は、人口規模が太子町に近い町。同町議会でも議会基本条例の制定に向けて検討中だそうです。条例制定を議会改革の一環と捉えることの重要性など、共通する課題について語り合いました。

他にも、奈良県吉野町議会(9/25)、福岡県糸田町議会(10/29)、高知県室戸市議会(11/6)の方が、議場の利活用などの視察を目的に太子町議会に来られています。



森林環境譲与税の有効活用を!



くわな ゆきお 桑名 幸夫 議員



問 森林保全や温室効果ガス排出削減、防災等にも役立てるため交付されている森林環境譲与税を活用し、森林、神社、公園等の自治会内危険木伐採の費用を助成する制度をつくれませんか。

答 個別の自治会の神社、公園等の直接事業として実施する危険木の伐採を支援することは、制度上、適用範囲と財源配分の観点から困難な現状である。

問 他市町において、自治会員自らが危険木を伐採していて不幸な事故が発生している。そのような事故が起こる前に、森林環境譲与税を有効活用し、身近なところで役に立つ制度づくりが急がれると思うが。

答 ご提示いただいた森林環境譲与税の使途の例は、目的に合う合わないがあるので、内容を十分研究し、今後優先順位をつけて森林保全に向けて事業展開してまいりたい。

男女共同参画をさらに進めよ!



よしだ さとこ 吉田 智子 議員



問 男女共同参画を進めるための取り組みとその効果は。

答 第5次太子町男女共同参画プランを策定し、持続可能な男女共同参画社会の基盤づくりなど4つの基本目標を掲げ、継続的な普及啓発活動などの取り組みを進めている。

その効果として、令和5年度に実施した住民アンケートにおいて男女の固定的性別役割分担の意識に関する設問で良い結果も出ており、少しずつではあるが男女共同参画に関する意識は醸成されていると受け止めている。

問 政治分野における男女共同参画の推進に関する取り組みは。

答 啓発活動の中で政治分野も含めた幅広い取り組みをしているが、議会における女性議員の比率など、令和10年度に達成すべき目標数値には達していない。様々な観点から啓発活動を引き続き実施し、達成に向けて努力していきたい。

問 今後、男女共同参画をさらに推進していくためにどのような取り組みを行うのか。

答 啓発活動に加え、来年度は県の女性就業支援事業を活用した女性のための働き方セミナーを兵庫県と太子町の共同で開催する予定である。



檀特山登山道

10/28

議員研究会

第46回議会広報紙コンクール表彰式

太子町議会だよりNo.214が県のコンクールで努力賞をいただきました。

研修

兵庫県町議会議長会主催の議員研究会が神戸市産業振興センターで行われ、県内12町議会議員が一堂に会し聴講しました。

第1部「ふるさと財団の市町村向け事業概要」 (一財)地域総合整備財団事務局長 **あだち まさひで 足達 雅英 氏**
民間事業者への支援として、自治体が金融機関と共同して民間事業者の設備投資に対して行う無利子融資(ふるさと融資)や自治体への地域づくり支援、地域づくりの人材育成、公民連携の推進などふるさと財団の有意義な活動について講義いただきました。

第2部「議会におけるハラスメント」 (株)廣瀬行政研究所代表取締役 **ひろせ かずひこ 廣瀬 和彦 氏**
ハラスメントの定義から始まり、議会におけるハラスメントの実情を実際の事例をもとに解説いただきました。ハラスメントは個人の心身を損なうだけでなく、その組織の社会的信用の失墜、さらには訴訟リスクにもつながるため、継続的に取り組む課題と認識しました。



あだち まさひで 足達 雅英 氏
ひろせ かずひこ 廣瀬 和彦 氏

議員報酬・議員定数

行財政審議会に諮問へ — 議会の意味とまる —



太子町議会では、議員報酬と議員定数の適正化に向けた取り組みを昨年春より続けてきました。様々な論点と各議員の意見がある中、議会改革特別委員会において議員全員による協議を重ね、12月25日、同委員会で議会としての提案内容がまとまりました。

議会からの提案は、今後、学識経験者や住民で構成される太子町行財政審議会に諮問され、その判断を委ねることとなります。

提案内容

議員報酬

議長：39万円 ▶ 42万円
副議長：30万円 ▶ 38万5千円
一般議員：27万1千円 ▶ 37万円



議員定数

15名 ▶ 13名



いずれも
次期改選後 (R9.5~) より

過去28年にわたり改定されなかった議員報酬、現状では専業で議員を務めることが困難であり議員のなり手不足が懸念されること、市議会との報酬格差や全国町村議会議長会の動向、物価や賃金の水準、議会機能の維持と活性化など、様々な論点から意見を交わしました。現在ではなく将来の太子町議会を念頭におき、活動量調査の集計結果や第3回「カフェトークたいし」で頂いたご意見も参考にしました。

「和のまちをつくる太子町議会基本条例」に基づく議会改革を推進し、議員全体の活動量の増加と質的向上、議員間の活動量の平準化を図ることを前提としています。

これまで、議長と副議長、議会運営委員会・常任委員会の委員長の報酬は、一般議員の報酬額にそれぞれ加算がありました。今回の提案では、活動量の増加と平準化を前提に議員報酬自体を増額するため、加算分は減額することとしました。

役職加算

議長：11万9千円 ▶ 5万円
副議長：2万9千円 ▶ 1万5千円
委員長※：7千円 ▶ 0円 **廃止**



※現行では議会運営委員会と常任委員会の委員長にのみ加算あり。

行財政審議会で審議

行財政審議会とは… 学識経験者や各種団体から推薦された方、公募により選任された方などで構成され、行政組織や特別職の給与、議員報酬等について審議し、町長に意見を答申する機関です。

2月3日 町より諮問
3月17日 答申 (予定)

議員の活動量調査

太子町議会では昨年3月より議員の活動量調査を行っています。全国町村議会議長会が推奨する手法に沿ったもので、議会活動と議員活動をそれぞれ日数と時間で積算し、議員と町長の活動量の比較から適正な議員報酬額を算定しようとするものです。9月末までの集計結果は、平均で37万6千円です。

(議会・議員活動日数) **76.9日** (町長の給料) (議員報酬額)
× **89万円** = **37.6万円**
(町長の職務遂行日数) 182日 42.2%

令和7年3月1日~9月30日
(政党活動・選挙活動は含まない)



第3回「カフェトークたいし」

昨年9月に開催し、議員報酬と議員定数について、住民の方々からたくさんのご意見を頂きました。

広報広聴委員会レポート

行政視察へ！ 10月21日~22日

福岡県須恵町と大刀洗町へ行政視察に行ってきました。
両町議会とも広報活動に力を入れており、町村議会広報表彰
(広報コンクール) において上位入選されています。



10月21日

朝8時、網干駅を出発し新幹線と在来線乗り継ぎ須恵町へ。須恵町は福岡空港から車で30分くらいのところにあります。交通の便が良く、若い世代が増えており、太子町と似ているところが多い町です。

須恵町の議会だよりは全ペー
ジカラーで作成されており、パステル調の明るいイメージの議会だよりとなっています。カラー化にあたり心がけていることなどたくさん質問させていただきました。



須恵町



10月22日

在来線乗り継ぎ大刀洗町へ。大刀洗町は久留米市の北に位置しています。太子町と同じくらいの広さで、人口は約半分のコンパクトな町です。

大刀洗町の議会だよりは広報コンクールにて連続受賞されています。住民が議会だよりに登場するなど工夫されている点が多く、伝わる議会だよりにするために工夫されている点などを質問させていただきました。



大刀洗町



視察を終えて

今回視察したどちらの議会だよりも、わかりやすく伝わりやすいものとなるように常に進化し続けています。

今年度、太子町議会も議会だよりを大幅にリニューアルしました。先進地での取り組みを現地にて確認し、さらにブラッシュアップしていく必要性を感じています。もっと伝わる議会だよりを目指してこれからも精進していきます。ご期待ください！



太子町! あれこれピックアップ♪

第4回 カフェトーク開催!

2/7(土)
13:30~

今回のテーマは「シチズンシップ共育(主権者教育)」です

過去3回開催された議員と住民の意見交換会(カフェトーク)、参加された方の9割以上が満足したとアンケートに答えています。

今回は、「シチズンシップ共育」として太子町にゆかりのある18歳~29歳の方に参加していただきます。町の将来を決めるための選挙の投票に「行っている」「行っていない」、「立候補してみたい」、そんな思いを共有して、太子町をもっとよくするための話をしませんか?

- 内容: シチズンシップ共育(主権者教育)
- 参加者: 18歳~29歳の太子町にゆかりのある方(在住・在学・在勤など)
- 場所: 太子町役場 議会棟



- お問い合わせは、議会事務局へ電話、またはメールでご連絡ください。
TEL 079-277-5995
メールアドレス gikai@town.hyogo-taishi.lg.jp



カフェトークとは

改まった会議ではなくリラックスした雰囲気、住民の皆さんと議員がテーブルを囲み、テーマについて意見交換をする場です。テーブルホストの進行により、結論を出すのではなく、多様な意見が集まるようまじめに雑談します。

あなたの「声」をお聴かせください

議会だよりを読んだ感想などを議会事務局までお寄せください。分かりやすく親しみやすい紙面づくりを心がけていきます。

編集		副委員長		委員長	
山本 順久		堀 卓史		吉田 智子	
玉田 晶久		松浦 崇志		出原 賢治	

広報広聴委員会

議会傍聴にお越しください

3月定例会のお知らせ

2月20日(金)	提案説明
2月26日(木)	一般質問
2月27日(金)	一般質問
3月2日(月)	議案質疑
3月24日(火)	討論・採決

※都合により変更になる場合があります。



太子町
マスコットキャラクター
ぼうじい

木枯らしに乗り冬の足音が近づく頃、12月議会が開かれました。補正予算や施設整備など、暮らしに関わる議題が並び、議員の真剣な質疑が続きました。特に陸上競技場の改修は、見えない劣化への対応と公認基準との兼ね合いなど、丁寧な議論が交わされました。議員の問いかけからは、「使う人の視線」が随所に感じられ、施設の価値をどう守るかという視点が光りました。町の未来を見据えた議会の姿を少しでもお伝えできれば幸いです。寒さ厳しき折、どうぞご自愛を。次号もよろしく願います。
(堀卓史記)

編集後記

